

令和5年度 風しん抗体検査について

風しんは感染力が強く、くしゃみや咳のしぶきなどで感染します。症状は発熱や発しん、リンパ節の腫れ、関節の痛みなどです。一般的に数日で治りますが、風しんに対する免疫力が不十分な妊娠初期（妊娠20週頃まで）の女性が感染すると、お腹の赤ちゃんが先天性風しん症候群（眼や心臓、耳などに障害が出ること）になる可能性があるため、注意が必要です。

抗体検査の結果、抗体価が低かった場合は予防接種を受けましょう！（ただし、妊娠中は予防接種はできません。）

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は市町村において実施されている風しんの追加的対策の対象となりますので、本事業では対象外となります。

★対象者：宮崎県民（宮崎市民を除く）

- ①妊娠を希望する女性
 - ②妊娠を希望する女性の配偶者又は同居するパートナー（※）
 - ③抗体価が低い妊婦の配偶者又は同居するパートナー（※）
- ※婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方も対象。
ただし、次の方は対象外です。
- ・過去に抗体検査（妊婦健康診査を含む）を受けたことがある方
 - ・予防接種を2回受けたことがある方
 - ・風しんにかかったことがある方
 - ・昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性



★実施医療機関：県庁ホームページで御確認ください。

風しん抗体検査 宮崎県 🔍

★実施期間：令和5年4月から令和6年3月末まで

★検査費用：無料

★受検方法：事前に医療機関にお問い合わせの上、住所、氏名を確認できるもの（健康保険証や運転免許証など）を持って受診してください。
※対象者③の方は、上記に加え、妊婦の方の母子健康手帳も提示すること。

★検査結果：受検した医療機関でお聞きください。

★その他：抗体検査の結果によっては、医師から任意で予防接種を受けるよう勧められます。（予防接種費用は有料です。）
（お住まいの市町村によっては、ワクチン接種費用の助成をしているところがありますので、お問い合わせください）

※なお、宮崎市にお住まいの方は、
宮崎市のホームページで御確認ください。



（お問い合わせ先） 宮崎県感染症対策課 電話 0985-44-2620

中央保健所	0985-28-2111	日南保健所	0987-23-3141	都城保健所	0986-23-4504
小林保健所	0984-23-3118	高鍋保健所	0983-22-1330	日向保健所	0982-52-5101
延岡保健所	0982-33-5373	高千穂保健所	0982-72-2168		



あなたの抗体検査結果は？

HI法	EIA法	
8倍未満	陰性または判定保留	免疫（病気と闘う体の能力）を持っていないため、風しんにかかりやすい状態です。 早めの風しん含有ワクチン接種をおすすめします。
8倍・16倍	8.0未満	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、感染予防には不十分です。そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへ影響が生じる可能性があります。 確実に予防するために、風しん含有ワクチン接種をおすすめします。
32倍以上	8.0以上	風しんの感染予防のための、十分な免疫を持っています。 風しん含有ワクチン接種は、基本的に必要ありません。

※ 上記以外の検査方法の場合は、実施された医療機関にお問い合わせください。



風しん抗体が低かった方は、麻疹対策も兼ねてMR（麻疹風しん混合）ワクチン接種をおすすめします。

風しん

確実な予防接種を!

麻疹

風しんと同様、麻疹も感染力が強い疾患です。

麻疹は、空気・飛沫・接触によって感染し、**免疫がない人が感染すると、ほぼ100%発病**します。

発症すると、風邪のような症状（38度台の発熱、せき、鼻水、目やに、体がだるくなる等）が4～5日間続きます。麻疹が恐れられてる理由の1つに肺炎や脳炎、中耳炎、心筋炎など**合併症を起こす頻度が高い**ということです。とくに肺炎と脳炎は、麻疹による2大死因といわれており、医療が発達した現代でも麻疹の特効薬はありません。

日本では、麻疹の排除状態にあることがWHOにより認定されていますが、海外では麻疹がまだ流行している国が多く、流行地への渡航後に国内で発症している例もみられますので、海外への旅行の際にも注意が必要です。